



和寒町商工会が「かぼちゃペースト」を試作し、大阪ギフトショー等で高い評価を受けています。そこで今までの経過を簡単ではありますが町民の皆さんにお知らせします。

和寒のかぼちゃペースト「黄将」全国へ

商工会が国の支援制度である「小規模事業者新事業全国展開支援事業」の指定を受け、町・J Aと連携を取りながら、地元農産物の規格外品等を食品製造業者や外食産業等企業向けに1次加工をして、付加価値を高めた半製品を試作しPR・販路の開発を行い地元経済の活性化につなげていこうとする目標のもと「天塩川源流域野菜の企業向け半製品開発プロジェクト」チームを8月9日に立ち上げ取り組んでまいりました。

何度か会議を重ね、面積日本一である南瓜をトップバターに位置づけ、ペースト状にした南瓜を製品とし、最終仕上げは食品製造のプロであるユーザーに任せるという判断をし、大阪・札幌・東京と計4回展示商談会持ち込みました。



商談会ではペーストを使った「団子」「スープ」「チーズ入りだんご」「羊羹」を試食してもらい、とても高い評価をいただき、サンプルを送ってほしいと興味を持っていただいた業者も多く、また、規格外品の利用に着目したことに高い評価を得られ、満足のいく内容でした。

なかでも、大阪会場での評価は特に高くグルメギフトコンテスト部門で大賞を受賞いたしました。



恵み野ホールでの試食会



今後は地元で新たな企業を起こし、生産体制を整え販売につなげていくよう検討を進めるそうです。

今まで「かぼちゃペースト」として町民の皆さんには知られていましたが、3月19日に「黄将」と製品名が付けられました。

今後ともよろしくお願ひします。

これまでの経過

7月18日	全国展開支援事業事前会議
8月9日	小規模事業者新事業全国展開支援事業
	天塩川源流域野菜の企業向け半製品開発プロジェクト会議
8月22日	小規模事業者新事業全国展開支援事業会議
9月12日	小規模事業者新事業全国展開支援事業
	天塩川源流域野菜の企業向け半製品開発プロジェクト会議
9月27～29日	第36回大阪インターナショナル・ギフト・ショー
10月5日	札幌センチュリーロイヤルホテル 道内展示試食商談会
10月18日	小規模事業者新事業全国展開支援事業
	天塩川源流域野菜の企業向け半製品開発プロジェクト会議
11月9日	小規模事業者新事業全国展開支援事業
	天塩川源流域野菜の企業向け半製品開発プロジェクト会議
11月28～29日	全国ふるさと見本市(池袋サンシャインシティ)全国連主催
12月21日	小規模事業者新事業全国展開支援事業
	天塩川源流域野菜の企業向け半製品開発プロジェクト会議
1月24日	天塩川源流域野菜の企業向け半製品開発プロジェクト会議
2月13～16日	東京インターナショナルギフトショー春 東京ビッグサイト
2月28日	天塩川源流域野菜の企業向け半製品開発プロジェクト会議
3月19日	試食会

一口メモ

どうしてかぼちゃをペースト化したの(?!?)

和寒町のかぼちゃは作付け日本一で年間約8,000tもの量が出荷されていて、そのうち1,000t程は外観の乱れなどで、規格外品として安値での販売や、廃棄処分とされています。

規格外品といっても品質や味には何の問題もないため、商品の付加価値を高めるために、ペースト化し、加工食品素材として売り込むことがベストと考えました。